

令和6年度「一市町村民会議一運動」活動紹介

「親孝行と生涯学習を進めるまち養老」推進会議

「親孝行と生涯学習を進めるまち養老」推進会議 推進大会

1 はじめに

推進会議は、養老町の美しさと「孝子物語」に伝わる思いやりと感謝の心を大切にし、一人ひとりが健康で明るく、そして心豊かにふれあい、活気あふれる養老町の実現をめざしています。そのために、まちづくり「5つの呼びかけ」をもとに活動しています。

- ①生涯学習を推進しましょう
- ②青少年の健全育成に努めましょう
- ③町民憲章を推進しましょう
- ④生涯スポーツを進めましょう
- ⑤人権学習を推進しましょう

2 活動内容

養老町では、孝子伝説の尊い心を受けて、「親と子が心豊かにふれあうふるさと」を提唱し、毎年、家族愛をテーマにした詩の募集を行っています。今年度は、41都道府県から2,030篇の応募があり、25年間の合計が51,646篇になりました。「清流の国ぎふ」文化祭2024の開催に伴い、11月に行った詩の祭典の詩の朗読の様子を推進大会で紹介しました。

また、支部推進員による実践発表とともに表彰式が執り行われ、「5つの呼びかけ」の中で功績のあった30人と1団体が表彰されました。さらに、推進員の会長でもある岐阜県青少年育成推進指導員の早崎氏に各地区での推進員としての活動の意義や願いについて講話していただきました。



「親孝行と生涯学習を進めるまち養老」推進大会		第25回「家族の絆 愛の詩」全国募集	
4月	推進員会・推進会議運営委員会開催	4月～7月	全国募集
7月	推進会議表彰者推薦について支部長（公民館長）に依頼	7月～8月	第一次審査、第二次審査、最終審査
12月	推薦会議運営委員会にて中間事業報告 表彰者の承認	9月 2日	結果発表（町HPにて）
		11月 17日	「家族の絆 愛の詩」詩の祭典
1月19日 「親孝行と生涯学習を進めるまち養老」推進会議推進大会			

3 おわりに

今年度は、「清流の国ぎふ」文化祭2024に併せて「家族の絆 愛の詩」の全国募集、詩の祭典を行いました。例年より時期が早い募集だったこともあり、まだ、文字を習っていない小学校1年生の児童が保護者と一緒に詩の内容を考えている様子が想像できるような作品も見られました。詩の祭典では、入賞者による朗読を聞くことで、参加者が家族の絆やつながりについて感じられる機会となりました。

また、地域のつながりが少なくなっていることを鑑み、推進大会以外でも各地区の推進員に向けて、早崎氏に意義や願い、活動内容についてお話ししていただきました。

昨年度に引き続き、各地域の公民館祭りでは、愛の詩入賞者の発表や、少年の主張審査会で代表になった児童生徒の発表、各種団体の成果発表、地域で功績のある方の表彰などが行われました。地域に暮らす人々がふれあい、笑顔で語り合える地域づくりのために活動を推進していきたいと思っています。

